

授業科目	＊ 応用英語（A クラス）					単位	1	
履 修	必修	関連資格				ナンバリング	TO11602J	
開講年次	1 年	開講時期	後期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP1-3			
担当教員	浅田 寿男							
授業概要	1 担当教員が指定したテキストの問題を解くことができるようにする。 2. 英語を声を出して読み、伝えることができるようにするトレーニングをする。 3 前期の「基礎英語」よりも、高いレベルの多読テキストに取り組み、レポートが書けるようにする。							
学生が達成すべき行動目標	1 観光文化学科の基礎的な専門書を読むことができる。 2 英検二級程度の英文を辞書をほとんど辞書を使わずに読むことができる。 3. 意味を意識して、はっきりと音読することができるようになる。							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	50	20	20	0	0	10	100	
知識・理解 (DP1-1)	25		10			10	45	
知識・理解 (DP1-2)	15	10					25	
知識・理解 (DP1-3)	10	10	10				30	
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
1 辞書を使わずに長文の読解ができる。 2 月 4 冊以上の英文の本を読むことができる。				1 辞書を使って長文の読解ができる。 2 月 3 冊の英文の本を読むことができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	オリエンテーション			講義		復習 オリエンテーションの内容理解		復習 30分

2	タイトルや絵・写真から推測	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50 分復習 30 分
3	意味の切れ目に注意する	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50 分復習 30 分
4	ディスコース・マーカーに注意する(1)	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50 分復習 30 分
5	ディスコース・マーカーに注意する(2)	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50 分復習 30 分
6	トピックセンテンスを考える	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50 分復習 30 分
7	パラグラフで意味を取る(1)	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50 分復習 30 分
8	パラグラフで意味を取る(2)	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50 分復習 30 分
9	知らない単語に出会ったら	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50 分復習 30 分
10	スキヤニング	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50 分復習 30 分
11	フォニックス	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50 分復習 30 分
12	時間の流れ	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50 分復習 30 分
13	事実と意見の弁別	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50 分復習 30 分
14	背景知識を参考に読む	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50 分復習 30 分
15	スキミングー英語の特徴を利用した読み方	演習、講義	多読図書を読む、次の章の英文和訳をする。	予習 50 分復習 30 分
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	大学の前期までに学んだ英語表現を確実に身につけておく。			
テキスト	担当者が指示したテキスト 共通テキスト：「TOEIC テストにできる順英単語」			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	NHKの英語講座「Enjoy Simple English」「ラジオ英会話」「高校生からはじめる「現代英語」」など。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	E-Learning の CHJeru の学習マイルは、指定期間内に400 マイル以上を達成します。これは授業外の時間にします。入学時のオリエンテーション中に詳しく説明します。これは評価(その他)の10%に当たります。部分点はありません。マイル数の出し方も説明します。 図書館の多読教材を毎週、読む。多読図書については、前期の「基礎英語」での手順と同じです。これは評価(レポート20%)に相当します。部分点があります。			
達成度評価に関するコメント	出席とレポートの提出、マイル数達成が大切。 日頃の積み重ねが大切です。			